

Q : JASMESの衛星画像で白くなっているところ、帯状に情報が抜け落ちているのはなぜでしょうか？  
 A : JASMESには、以下の2種類の画像があります。JASMES Image Archive への質問と理解しました。  
 次頁に回答を示します。

## SGLI準リアルモニタ

データ入手次第、  
いち早く表示

気候変動観測衛星「しきさい」のデータを、等緯度経度地図に投影し、公開しています。250m分解能の海面水色データと、正統化海水射出放射線量データと、SGLI標準プロダクトとアルゴリズムで生成したデータとを、GCOM-Cの標準データとして提供しています。また、GCOM-Cの標準データは「G-C-1」に記述されています。公開されているSGLI準リアルタイムデータは、SGLI準リアルタイムデータと、SGLI準リアルタイムデータの配信遅延は、約15分間隔での更新を予定しています。

Date	Time	大気上端輝度RGB1 R:VN08 G:VN05 B:VN03	大気上端輝度RGB2 R:SW03 G:VN11 B:VN08	大気上端輝度RGB3 R:SW03 G:SW02 B:VN11	大気上端輝度温度 (TI01)	正統化海水射出放射線量RGB R:NWLR_670 G:NWLR_565 B:NWLR_490	海面水色
12/31	02:38 (UTC) Path: 077						
	00:57 (UTC) Path: 043						

[https://www.eorc.jaxa.jp/JASMES/SGLI\\_NRT/index\\_j.html](https://www.eorc.jaxa.jp/JASMES/SGLI_NRT/index_j.html)

## JASMES Image Archive

1日~2日遅れで、  
精度良く表示

気候変動観測衛星「しきさい」のデータを、等緯度経度地図に投影し、公開しています。250m分解能の海面水色データと、正統化海水射出放射線量データと、SGLI標準プロダクトとアルゴリズムで生成したデータとを、GCOM-Cの標準データとして提供しています。また、GCOM-Cの標準データは「G-C-1」に記述されています。公開されているSGLI準リアルタイムデータは、SGLI準リアルタイムデータと、SGLI準リアルタイムデータの配信遅延は、約15分間隔での更新を予定しています。

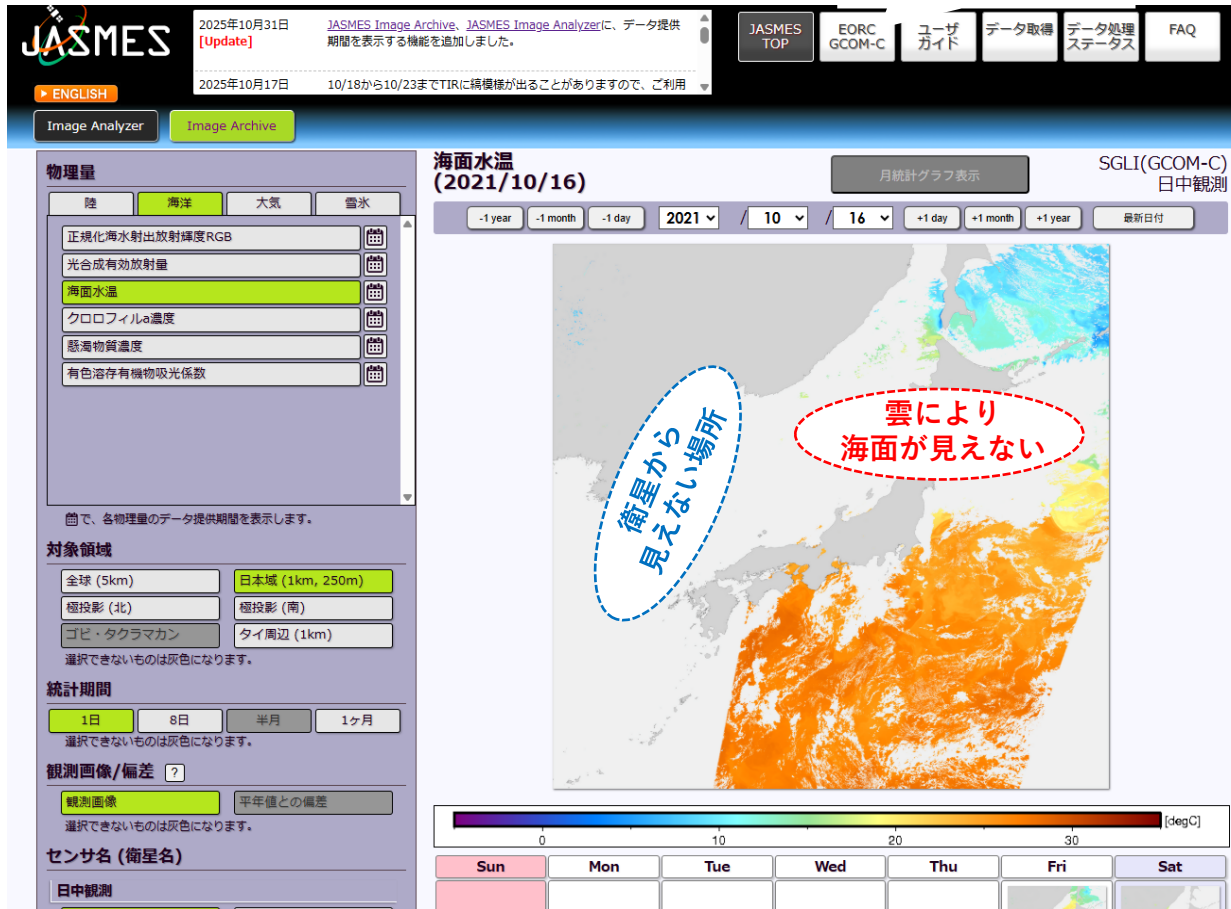
Date	Time	大気上端輝度RGB1 R:VN08 G:VN05 B:VN03	大気上端輝度RGB2 R:SW03 G:VN11 B:VN08	大気上端輝度RGB3 R:SW03 G:SW02 B:VN11	大気上端輝度温度 (TI01)	正統化海水射出放射線量RGB R:NWLR_670 G:NWLR_565 B:NWLR_490	海面水色
12/31	02:38 (UTC) Path: 077						
	00:57 (UTC) Path: 043						

[https://www.eorc.jaxa.jp/JASMES/SGLI\\_STD/daily\\_j.html?area=j&prod=SST&drct=D](https://www.eorc.jaxa.jp/JASMES/SGLI_STD/daily_j.html?area=j&prod=SST&drct=D)

Q: 衛星画像で白くなっているところ、帯状に情報が抜け落ちているのはなぜでしょうか?

A: 左の海面水温の画面において白くなっているところは、「雲により海面が見えない場所」もしくは「衛星から見えない場所」です。右のRGB画像と比較をお願いします。

## JASMES Image Archive (海面水温)



## JASMES Image Archive (大気上端輝度RGB)

